



Naio
ナオイオート

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

ナオイオートは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



質の高い教育を
みんなに

気候変動に
具体的な対策を

陸の豊かさを
守ろう

ナオイオートSDG s 宣言

私たちナオイオートは茨城県内の小学校に森を創る「ナオイの森 ECO プロジェクト」を推進し、地球温暖化の抑制と地元の子供たちの健全な育成をめざして SDGs に貢献します

ナオイのCSRレポート Vol.33

子どもたちの森を元気に

ナオイの森 ECOプロジェクト
あなたの募金が森になります！

2010年からスタートした「ナオイの森」は皆様の「ご支援により
12年で12の小学校へ木や風や光の自然をお届けする事ができました。

私たちが地域に貢献できるのは、どんなことなのか。2010年の冬、そんな想いをカタチにしたスタートでした。

ナオイオートは、私たちが地域にできる貢献を真剣に探って、たどり着いたひとつの道です。排ガスを出す商品を扱っている企業の責任として、自然を守るために何かできることはないだろうか？子供達の将来に少しでも役立つことができないか？という想いからでした。様々な方法を模索する中で以前から緑の募金を通じて交流のあった水戸市にある公益社団法人茨城県緑化推進機構へ相談に向かいます。

緑の募金を通して小学校へ届けられるナオイの森は子供達、先生方、父兄の皆様、地域の人々とのつながりから生まれます。

同機構の緑の募金運動には学校と企業と同団体で取り組む「企業の森づくり」という森林環境貢献の取り組みがあります。また緑の少年団による緑育運動の原点事業に「子どもの森づくり」があります。「緑と一緒に育てる」をテーマに、地域と父兄と先生と児童それぞれに加えて森林管理署などの連携で子供達の豊かな感性と安定した情緒の復活に貢献したいという取り組みです。ナオイオートは「ナオイの森」はまさにこのテーマをコンセプトにした小学校内の自然環境整備のためのCSR活動につながっています。

店はお客様のためのにあるをモットーに自らも畑を耕し、自然を愛する——
社長 直井清正

※定期的に開催される森林・林業の体験学習風景（茨城県森林・林業協会 提供）



※定期的に開催される森林・林業の体験学習風景（茨城県森林・林業協会 提供）



※定期的に開催される森林・林業の体験学習風景（茨城県森林・林業協会 提供）



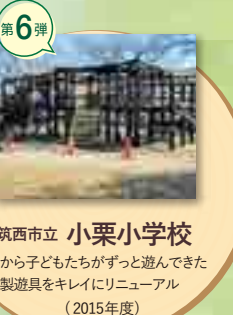
坂東市立 飯島小学校
昔からあった「もりのこみち」が整備されキレイに蘇りました！
（2017年度）



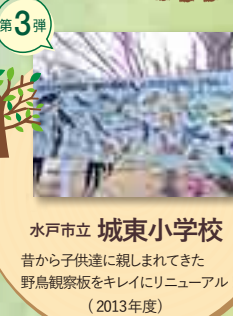
ひたちなか市立 前渡小学校
ほたるの森の池周辺の整備、木製階段の設置をしました！
（2020年度）



結城市立 上山川小学校
ブルーベリーの植樹とウッドテーブルウッドチェアを3セット寄贈しました！
（2018年度）



筑西市立 小栗小学校
昔から子どもたちがずっと遊んでいた木製遊具をキレイにリニューアル
（2015年度）



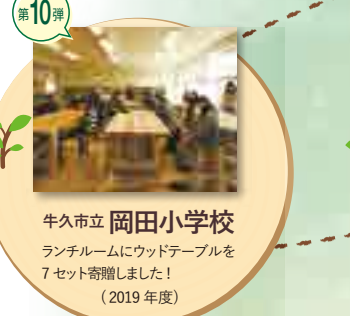
水戸市立 城東小学校
昔から子供達に親しまれてきた野鳥観察板をキレイにリニューアル！
（2013年度）



かすみぐら市立 新治小学校
校内にある森の中に、ウッドチップをしきつめた遊歩道をつくりました！
（2010年度）



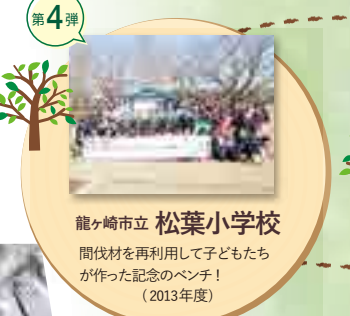
下妻市立 下妻小学校
榎の大木の元に憩いの場として木製のテーブル・椅子のセットを設置しました！
（2021年度）



牛久市立 岡田小学校
ランチルームにウッドテーブルを7セット寄贈しました！
（2019年度）



つくば市立 豊里学園上郷小学校
小学校に元々あった「いこいの森」をきちんと整備しました！
（2016年度）



龍ヶ崎市立 松葉小学校
間伐材を再利用して子どもたちが作った記念のベンチ！
（2013年度）



これまでの募金活動に対して緑化推進機構より、2017年5月に感謝状を頂きました。



茨城の森林、湖沼、河川の環境に精通され環境保全のために尽力されている森の守り人——
公益社団法人茨城県森林・林業協会 理事長 栗田晴二さん

茨城県森林・林業協会の栗田晴二理事長にナオイの森についてお話をお伺いしました

「学校林の保全やビオトープの整備、間伐材で造った遊具・椅子・テーブルの設置を継続して実施していただき、とてもありがたいです。自然を維持するためには労力がとてもかかります。人の手が入り自然が蘇る姿は感慨深く、木や光や風を感じ情緒が豊かに育まれる場所になればと願っています。ナオイの森で植樹した最初の木は12年経ち、子供達も成人しています。これからも継続してナオイの森づくりの輪が広がり、子供達の想い出が増えていくように連携してまいります。」

ナオイオート恒例の感謝祭を軸に緑の募金活動が行われています。

「ナオイの森ECOプロジェクト」その資金となるのが、店頭での募金箱の設置や感謝祭でいただく皆様からの募金です。社員たちがアイデアを出し合い、オイル交換100円などお得な特典を付けて、まさに感謝の大イベントになります。ここ2年間はコロナ禍の中で、イベントも工夫しながら開催しております。皆様のご来場を心よりお待ちしています。

※令和4年4月1日より公益社団法人 茨城県緑化推進機構は公益社団法人 茨城県森林・林業協会へ吸収合併され、引き続き事業が継承されました。



茨城県森林・林業協会と連携、同校出身の社員参加を呼び掛け SDGsへの貢献を目指しています。
経営企画部 部門長 熊城俊郎

子供達の将来に少しでも役立つことができないか？という想いから発案し、ナオイの森を発足させました。
事業部 部門長 高橋和正